

### 1 自己評価及び外部評価結果

#### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070101288		
法人名	医療法人 博人会		
事業所名	桜 グループホーム		
所在地	長野県長野市篠ノ井二ツ柳字大当1432-3		
自己評価作成日	令和 7年 11月 1日	評価結果市町村受理日	令和 8年 1月 14日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaisokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kanetsue&amp;true&amp;ivsovo0d=2070101288-00&amp;ServiceCd=320&amp;Tme=search">https://www.kaisokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kanetsue&amp;true&amp;ivsovo0d=2070101288-00&amp;ServiceCd=320&amp;Tme=search</a>
----------	---

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人 ピュア		
所在地	長野県佐久市三河田71-1		
訪問調査日	令和 7年 11月 25日		

#### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

感染対策をしながら未だ制限の中での生活を強いられている現状です。中でも、利用者の方々を今まで歩んできた人生の先輩として尊重し、時には笑い、一緒に泣いたり、怒ったりしながらその人らしく生活を送れるように共に生活を送っています。窓から見える四季折々の景色を見ながら、食事を作ったり、製作に取り組み、そんな穏やかな日々が送れることに感謝し、職員が協力し合い、利用者のみならず人と交流を深めるように努力しています。

#### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

春には満開の桜の花に囲まれ、周りには田畑が点在し、のんびりとした雰囲気が漂う中に老人保険施設を始めとした法人の施設群があり、その一角に当ホームがある。開設より20年を迎え、「愛と共感、個人の尊厳、ヒューマンズムの精神」という法人理念の下、「地域の一人として、その人らしくありのまま豊かな人生を送れるようにする」をグループホーム理念とし、それらの二つの理念を支援の柱として優しく寄り添い日々の支援に当たっている。新型コロナウイルス禍の状況も落ち着きを見せ始めている中、感染対策を取りながら少しずつコロナ前のような生活に戻して行くように諸々の活動に取り組んでいる。101歳の利用者を筆頭に90歳以上の利用者が8名、平均年齢88.7歳と高齢化が進んでいるが、平均介護度1.73と、元氣な利用者が多く、家に居てやっていたようなことを楽しみつつ活動に参加していただくようにしている。そうした中、毎日の日課として昼食前と午後のおやつ前の1時間位体操と歌を楽しんでいる。最初の30分はラジオ体操、バタカラ体操、手足の運動等で体を動かし、後の30分は「信濃の国」「故郷」等、昔懐かしい唱歌などを歌っている。併せて、新聞紙やチラシを使つてのゴミ箱作りや洗濯物干したためにも参加していただき張り合いのある、また、生きがいとなる生活を送っていただけるように工夫を重ねている。新型コロナウイルス禍で自粛していた季節に合わせた外出レクリエーションも再開され、春にはお花見を兼ね篠ノ井岡田地区の桜並木ドライブに出掛け花見を楽しみ、6月には南長野運動公園のバラ園見学に出掛け、11月には千曲市の武水別神社の「菊花展」見学にも出掛けて季節の移ろいを感じている。更に、夏場には少人数に別れドライブを兼ねてファミリーレストランにも出掛け、メニューより「パフェ等」の好きなデザートを選んで楽しい時間を送っている。加えて、月1回はホーム内で昼食レクリエーション、おやつレクリエーションを行い、盛り付けや野菜を切ったり出来ることに参加していただき、楽しい時間を過ごしていただけるようにしている。利用者に寄り添い、満足した日々を送っていただけるように、職員が協力し合い気持ちを一つにして支援に当たっておりホーム全体に温かみを感じられた。

### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		